

海上安全指導員 新たに羽山・山口さん 海保が指定



館山湾周辺で海の事故防止に

館山湾周辺でのマリンレジャーの安全を守るため千葉海上保安部は29日、関東小型船安全協会会員でNPO館山外洋ヨットクラブに所属する2人を、海上安全指導員として指定した。

マリンレジャーの安全活動を推進するのが指導員の仕事。海のルールやマナーについて周知するなどの活動をする。関東地区で現在283人が指定を受け、安全活動に励んでいる。

指定を受けたのは、同クラブ所属の山口弘之さん(59)=館山市館山=と羽山敏雄さん(52)=同市八幡=の2人。

館山エリアでは、ボランティア団体「館山 海・浜パトロール隊」の2人が指定を受けており、今回の指定で指導員は計4人となった。

指定に伴う指導員手帳の交付式が29日、館山市の同保安部館山分室であり、小林勝明分室長から2人に手帳が手渡された。

指定を受けた2人は「館山湾は全国でも有数のマリンレジャーのベースになりうる海。しかし、毎年のように水上バイクの事故が起きており、今年も発生している。海のルールを周知、徹底し、安全をアピールして、もっとマリンレジャーを盛んにしたい」と意気込みを話していた。

【写真説明】手帳を手にする羽山さん(中央左)と山口さん=千葉海保館山分室で